

富田林市の資金管理・運用状況

富田林市では、市の①歳計現金等と②基金を適切に保管するとともに、余裕のある資金については一定のルールの下で運用を行っています。運用に当っては、安全性・流動性を考慮しつつ、景気・金融市場の変動に留意し、収益性の高い方法を検討しています。

- ① 歳計現金等は、市の予算執行等に充てるための資金です。家計に例えると、日々の支払いに使う財布の中の現金がこれに当たります。歳計現金等は、支払時期までに余裕のある金額について、短期の定期預貯金により運用しています。
- ② 基金は特定の目的のために積み立てた貯金のようなものです。必要に応じて取り崩して活用します。家計に例えると、進学や自動車購入のための積立貯金がこれに当たります。基金は、取崩しに支障のない範囲で、定期預貯金や国債等の債券を購入することで運用しています。

<富田林市の資金運用状況>

(単位：千円)

年度	①歳計現金等			②基金		
	平均月末残額	運用収益	運用利回	平均月末残額	運用収益	運用利回
R06	2,545,707	1,009	0.040%	12,087,984	18,558	0.154%
R05	3,339,424	287	0.009%	12,664,392	12,360	0.098%
R04	4,527,760	407	0.009%	11,406,059	9,018	0.079%
R03	3,840,866	385	0.010%	9,706,132	8,584	0.088%
R02	4,228,566	767	0.018%	9,525,772	6,778	0.071%

※「歳計現金等」は、歳計現金及び歳入歳出外現金（預り金等）の合計額。

※「平均月末残高」は、4月～翌年3月までの各月末における残額の合計を12で除した金額。

※「運用利回」は、運用収益を平均月末残高で除した割合を百分率で表したものの。